

【成美放課後児童クラブ】 黒田 莉音

インターンシップを成美放課後児童クラブで行いました。

1日目、ひまわりルームと園舎に分かれて担当を持ちました。自分はひまわりルーム担当で3～6年生と遊びました。部屋に入った瞬間から話しかけてくれる子がたくさんいて川上先生が作ってくださった名札を見て「りおん先生！」とずっと呼んでくれました。普段経験しないことなのですごく嬉しかったです。挨拶をしてから隣の第二保育室にいる子達と遊んでいたら、折り紙で名札を作ってプレゼントしてくれました。みんなから名前を覚えてほしいと言われたので一人ひとりの名前を教えてもらい、慣れてくると自然に呼ぶことができました。距離が縮まった気がしてすごく嬉しかったです。宝探しをして、ぬいぐるみで遊んで、習い事の話や恋愛話をした、他にも、トランプ、オセロで遊びました。外遊びもして少しだけ走りました。子どもたちはみんな体力がありすぎて、ついていくのに精一杯でした。反省点は、「遊ぼう」と誘ってくれていた子となかなか遊べなかったことです。帰るときに泣きそうになりながら不満を言われてしまったので、2日目は周りを見て行動しようと思いました。

2日目は学童の夏祭りがあって、自分は射的を担当してみんなと楽しみました。園舎の子たちも来て一気に元気が増しました。喧嘩をしたり、泣いたり叩いたりする子もあらわれました。そのときに、臨機応変に子どもたちに対応する力が求められるとわかりました。両方の子に、どうして叩いたのか、どうして泣いたのかを聞きました。話をしっかり聞くことで、子どもたちが落ち着いたので安心しました。他にも、初めて話す子がいっぱいいてうまく接することができるか心配でしたが、多くの子が明るく話してくれて緊張がほぐれました。おやつ時間のあと、自由時間がありましたが、その時に私と遊ばなくて泣いてしまう子がいて混乱してしまいました。その後、その子との時間を作りトランプをして遊びました。その子は笑顔で帰ってもらうことができ、安心しました。最終日はまだ関わっていない他の子どもたちと全力で楽しみたいと思いました。

最終日は、多くの子が遊びに誘ってくれて嬉しかったです。でも、遊びたいと言ってくれる子が多すぎて、順番が来なくて泣いたりしてしまう子もいたので、時間を決めて遊ぶことにしました。たくさん子ども達と遊ぶことができ嬉しかったです。

思っている以上に楽しくて時間が過ぎるのが早かったです。初めてのことがたくさんで大変でしたが、成美の子どもたちのおかげでとても貴重な経験ができました。ありがとうございました。

【成美放課後児童クラブ】 高山 瑠菜

私は今回児童クラブで実習をさせていただきました。

実習1日目は初めてのことで、いろいろな子がいてとても刺激的でした。お昼ご飯の時は静かに待機していたグループから順におかずをとりに行けるので、グループの子たちで「静かにしよ」とか「先生の話聞こ」などと注意しあってみんなで協力していました。

実習2日目は夏祭りで縁日があり、自分はアイスクリーム屋さんを担当しました。高学年の子が行列の整理をしてくれたりアイスをつくうのを手伝ってくれたり、効率的にサポートしてくれました。とてもしっかりしていたので助かりました。

実習3日目は自分たちで企画を持ち寄ってレクレーションをしました。自分たちが企画したなぞなぞを20分ぐらいしました。とても盛り上がってくれて、出題している方もとても楽しかったです。

児童クラブで実習させていただいて、子供はそれぞれ自我があり個性が強いことを知りました。自分が担当していた子は、他の子に暴言を吐いたり、物に当たってしまうため、その子に常についていないと他の子と喧嘩になってしまうので、とても大変でした。喧嘩したり物に当たったりしてしまう原因がわからず、また同じことが起きるといけないので気が抜けませんでした。3日目にはほとんど喧嘩が起きなかったので、自分なりに良かったとおもいます。小学生と幼稚園児は特性が似ていると思っていたけど、去年の巽ヶ丘幼稚園に実習に行ったときの幼稚園児とは違って、小学生は自分の役割を理解し、自分でしっかりとメリハリをつけられていると思いました。

3日間で子供と深く関わることができてとても勉強になりました。普段できない経験だったので良かったです。

## 【成美放課後児童クラブ】 岡 莓音

私は、学童での活動はどのようなものか知りたかったのと、小学生の子どもたちと関わってみたいだったので実習先に成美放課後児童クラブを選びました。

3日間の実習で初めて体験したり知ったりしたことがたくさんありました。

まず初日に初めて園舎に入ったとき、すぐに子どもたちが歓迎してくれてすごく嬉しかったです。数十人の子どもの前で挨拶をしたときに、子どもたちが「よろしくお願いします！」と大きな声で返事をしてくれたり拍手してくれたりしました。子どもたちは初めての人にはあまり積極的に関わってこないかもしれないと実習前に不安に思っていたのですが、想像以上に元気で活発で明るかったです。

二日目は午後から夏祭りがあり、ミニゲームの運営のサポートをしました。私は1～3年生のクラスを担当していたので、4～6年生の子どもたちとはこの夏祭りで初めて関わりました。私は主に6年生が運営しているのをサポートしていました。6年生は声を出して下級生を誘導していて、やる気もリーダーシップもあってとても感心しました。

最終日の三日目は、私達が何か出し物をするようになっていたので、クイズ大会を行いました。低学年向けのなぞなぞやクイズを出題すると、子どもたちは一気に盛り上がってくれて、とても楽しく過ごせました。

同じ園舎担当だった他の実習生は初日から先生に特定の子のそばについてほしいと指示を受けていたのですが、私には特に指示がなかったので、全体をみて回っていました。初日はどのように動けばいいのか、何をすればいいのかが全くわからなかったもので、同じ子とずっと一緒に過ごしてしまいました。でもその日の実習が終わったあとに自分の行動を振り返ってみたら、もっと他の子どもたちとも触れ合わなければいけないと思いました。そこで2日目、3日目はクラス全体を見て回ることと、同時にゴミ拾いと、走ったり叩いたりしている子を見つけて注意することも徹底しました。自分で反省点をみつけて2、3日目で改善ができたので、とてもいい実習ができたと思いました。

【成美放課後児童クラブ】 武藤 颯弥

私は今回のインターンシップで貴重な体験をさせていただきました。

一日目は、まず児童クラブのみんなに挨拶をしました。私は2～6年生が在籍しているひまわりの担当になりました。挨拶をしたあとは子どもたちと一緒に人狼ゲームや回り将棋などをしました。最初は、少し緊張していたけど、子どもたちがたくさん話しかけてくれたのですぐに緊張も解けました。子どもたちと遊んだあとにお昼ご飯があったのですが、その前の片付けのときにはみんなきちんと片付けられていたのですごいなと思いました。お昼ご飯を食べたあと、外遊びをしました。外遊びでは、虫取りや鬼ごっこをしました。外遊びでは、子どもたちが怪我をしないか注意しながら見守りをしました。皆元気すぎて少し疲れました。

二日目は、児童クラブで夏祭りがありました。午前中は、夏祭りの準備をしてから子どもたちの面倒を見ました。お昼ご飯を食べてから、夏祭りが始まりました。色々屋台がある中で、自分はいじり引きのところを担当しました。いじり引きは最初たくさんの子供達が集まって大変でしたが、そのときに先生が床にテープを貼って列を作ってくくださったので、順調に進めることができました。夏祭りが終わったあと、外遊びで子供に振り回されて大変でした。外遊びのあとに連絡をして、二日目が終わりました。

三日目は、まず、いつも通りに子どもたちと一緒に遊びました。そして、午後からは各自で出し物をしました。自分たちのグループは、「誰がいないでしょう」というゲームをしました。鬼を一人決めて、その鬼が別の場所に移動している間に、鬼ではない人の中から隠れる人を決めて、戻った鬼が隠れた人を見つけるといった簡単なゲームです。する前はみんな楽しめるか心配だったけど、いざ始めてみると、みんな、鬼にバレないように色々工夫しながら、とても楽しそうにやっていたので、よかったなと思いました。その後、外では暑くて遊べないことになったので、建物の中でみんなと遊びました。

初日は、子どもたち同士が喧嘩をしないか心配だったけど、全く喧嘩がなく、みんな仲良く遊んでいて良かったなと思いました。今回のインターンシップでは貴重な体験をさせていただきました。また機会があれば児童クラブの仕事をしてみたいなと思いました。

【成美放課後児童クラブ】 井田 優希

私は、児童クラブでインターンシップの実習を行いました。

まず、僕が最初に学んだことは、子どもたちの体力です。外遊びで鬼ごっこをしたときに僕はすぐにバテて汗を流していましたが、子どもたちは涼しい顔で遊び続けていました。鬼ごっこで僕のほうが足が速いはずなのですが、カーブを走るのがみんなスムーズで、全く捕まえられませんでした。思っていたよりもみんな力が強くておどろきました。

二日目に夏祭りのお手伝いをしました。高学年の子みんなが祭りの準備や屋台の運営をしていて、全員がしっかりと低学年の面倒を見てくれてすごく驚きました。ぼくは水風船作りを手伝いました。中腰の作業で疲れましたが、高学年の子たちの頑張りのお陰で水風船を200個くらい作れました。

最終日に職員の方から僕と遊びたかったけど遊べなかった子と何かで遊んであげてと言われました。その子に何で遊びたいかと聞いても、何も言ってくれなくて、僕が「トランプ？」「ウノ？」と一つ一つ聞いて最終的におもちゃの剣作りをすることになりました。学童ではテープでかためた紙の剣を作っている子が多かったけど、誰も鞘付きの剣を作っていなかったもので、これを作ってみることにしました。完成したらすごく喜んでくれたので、自分も嬉しくなりました。このあとすぐに自分にも作ってと言ってくる子たちが多かったのですが、時間がなくて二個目と三個目を作り終えたところで帰る時間になりました。初日から作っていたら良かったなと思いました。

このインターンシップで、僕は数人の子どもたちと遊んでいるだけでもかなり大変でしたが、職員の方々は全体を常に見て行動しているので学童の職員の方々は凄いなと思いました。お忙しい中ご指導いただきありがとうございました。